

令和5年度 学生FD CHAmiT 学部提案書に基づく学生への回答書

【短期大学部（船橋校舎）】

1 学生との協議の場について

実施日	実施内容
令和6年1月31日	CHAmiT参加者（教職員含む）及び学生スタッフ、短期大学部（船橋校舎）教職員教育改善委員会委員、事務職員の計11名がZoomを使用し、学部提案書について30分程度、実現に向けて意見交換を行い、短期大学部（船橋校舎）教職員教育改善委員会で検討しました。

2 短期大学部（船橋校舎）から学生へのメッセージ

<p>第11回目となる令和5年度においては、4年ぶりに完全対面方式で実施され、短期大学部（船橋校舎）からは2学科の学生と教職員の皆様にご参加いただき、短期大学部（船橋校舎）で学ぶ意義や理想の学部にするための提案をいただきました。ご参加いただきました学生と教職員の皆様には、この場を借りて御礼申し上げます。</p> <p>今年度の提案については、「対応済」が4件、「対応中」が2件、「検討中」が2件となりました。「対応済」は、短期大学部（船橋校舎）ではすでに取り組んでいることや対応していることが多く、学生の皆さんへの周知方法などの改善を図って参ります。また、「対応中」・「検討中」はカリキュラム・施設・設備の関係上、すぐには解決できないものもありますが、関係部署が連携し、より良い教育環境づくりに努めます。</p> <p>今後も両学科及び理工学部併設校である特色を活かし、各学科での取り組みや実例などを共有し、教育の質や改善について検討を重ね、教育の質の向上と教育環境の充実に努めて参ります。</p>
--

3 学部提案書の対応について

「理想の学部」にするための提案について

項目	対応済	対応中	検討中	対応内容
授業内でグループワークを行うなど能動的な授業が欲しい		○		短期大学部（船橋校舎）では、事前課題で検討した上で、グループで話し合う科目や、同じ分野に興味のある仲間と協働し、プレゼンテーションを実施する科目があります。今後、グループワークやアクティブ・ラーニングなどを含めて、学生が能動的に受講できる科目のあり方を引き続き検討していきます。
課題を少なくしてほしい。課題についていけない学生のために、アーカイブ配信などの対応が欲しい	○			課題が集中する時期（学期末・年度末など）は、科目担当教員間で課題の提出時期をずらしたり、課題が重複する場合は課題の優先順位を周知するなど、学生の負担を軽減できるように努めている学科もあります。科目ごとに授業の進行は異なるため、学科内で課題の提出時期を調整することは難しい部分もありますが、学生の負担が過多にならないよう、情報共有しながら改善しています。アーカイブ配信に関しては、LMSを上手く活用するなど、アーカイブ配信という形に囚われず、学生をフォローできる枠組みを構築しています。
同じ学科の先輩との交流が欲しい	○			サークル活動は、他の学年や他学科、また理工学部学生などと交流する良い機会ですので、ぜひ活用ください。また、2年生後学期に行われる卒業研究中間発表を通して、上級生が取り組みを1年生に公開する研究室もあります。学外のイベントに1・2年生合同で参加したり、施設見学会を行った後に、交流会を実施している学科もあります。今後、このような機会を多く増やせるよう、各学科で検討します。
図書館において、専門書以外の小説や教養の本などを置いて欲しい	○			図書館には専門書以外に一般書や映画なども置いてあります。また、学生が蔵書の希望を出す制度もあります。1年前学期中に図書館ガイダンスを行い、専門書や一般書の探し方などの図書館の活用方法を新入生に周知しています。
模型や製図道具など、持ち運びが大変な物を置けるロッカーが欲しい			○	ロッカーを置くことができるスペースには限りがあり、全学生が利用できる数を設置することはできません。すぐに対応は難しいですが、関係部署と連携し、改善に努めます。
土日に授業は行わず、平日に授業を集中して欲しい		○		非常勤講師も含めて科目担当者の関係上、土曜日設置になっている科目もあります。時間割の調整は、すぐに対応することは難しいですが、土曜日設置科目などは、隔週2時限連続にするなど、学生の負担が軽減できるよう、改善を検討いたします。
実際に職場を体験する授業を通して、社会人との交流の機会を設ける	○			実務経験を持つ教員が担当する授業科目があり、そのことはシラバスに記載されています。また、卒業生などの実務経験者が講演する科目や企業研修(インターンシップ)を行う科目など、実務者と交流できる科目なども設置しています。
遅刻や欠席、電車の遅延などを登録することができるシステムが欲しい			○	すぐに対応することは難しいですが、関係部署と連携しながら、学生の要望に応えられるシステムの導入を検討します。

※令和6年4月1日現在の対応内容となっており、今後の状況によって変更する可能性があります。